

事業の実績	<p>本事業では、申請者が執筆した英語論文を英文校正業者に校正を委託する際の校正費、その後に論文提出、査読、受理を経て学術誌に掲載されることになった際にかかる掲載費の2つの費用に対して助成していただくことを予定していた。</p> <p>実績として、論文掲載には間に合わなかったが、株式会社クリムゾン インタラクティブ・ジャパン (Crimson Interactive Japan Co., Ltd.) に校正を依頼し、校正作業が完了した。</p>
具体的な成果	<p>本助成事業の具体的な成果として、「令和4年度の教育研究支援事業（学長裁量経費）（事業名：COVID-19に伴うアスリートのストレス関連成長に関する定量調査）」の結果を申請者が英語論文（タイトル：“Social Support and Meaning-Making in Stress-Related Growth among University Athletes during the COVID-19 Pandemic”）にまとめ、当該論文を英文校正業者に委託し、校正が終了したためここに報告する（校正証明書は別添）。</p> <p>現在、海外学術誌“Contemporary School Psychology”への投稿に向け最終調整を行っており、今月中（2024年3月中）には投稿できる。</p>